

# さざなみ



社会福祉法人親和会  
さざなみ学園  
Tel (0853) 43-2252  
Fax (0853) 43-2256  
e-mail:sazanami@rhythm.ocn.ne.jp

## 自衛隊交流会

11月29日(金) さざなみ学園の体育館、2グループ遊戯室で、陸上自衛隊出雲駐屯地の隊員の方々とスポーツ交流会を行いました。

例年、クリスマス会に来て頂き交流会をしてきましたが、体を動かして遊ぶ事が大好きな児童が多い為、今年度はスポーツ交流という形になりました。

高等部、中学部のお兄さんたちは体育館でバスケットボールやサッカーの対戦をしました。ゴールを守り、負けるもんかという気持ちでチーム一丸となり一生懸命対戦しました。終始笑顔の試合で時間が足りなくらい楽しいスポーツ交流ができました。

年少児童は2グループ遊戯室でドッジボールや相撲をしました。自衛隊員さんから優しくボールを投げて頂いたり、肩車をしてもらったりアットホームな時間を過ごす事ができました。

スポーツ後には一緒におやつを食べたり、自衛隊員さんがバルーンアートと銭太鼓を披露して下さいました。色々な種類の風船、迫力ある銭太鼓の音に大喜びの子どもたちでした。

お忙しい中、たくさんの自衛隊員の皆さんに来て頂き誠にありがとうございました。

【支援スタッフ 嘉本 真希】



## 秋のおでかけ

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋…楽しみの多い季節がやってきました。週末は主にテレビゲームや玩具で余暇時間を楽しむ子どもたちですが、今年は、浜山公園やボウリング、ドライブやランチへのお出かけを企画し、いつもと違う雰囲気週を過ごしました。子どもたちからは「面白かった」「また行きたい」等の意見が多く、有意義な時間を過ごす事が出来ました。

【支援スタッフ 玉木 南】



## スケート体験

12月26日（木）身体を動かして遊ぶことが大好きな中学生と高校生を対象に湖遊館でのスケート体験を実施しました。

初めて体験する児童もいたので、前半は小さいリンクで滑り、慣れてきた後半は大きいリンクの方にも挑戦しました。最初は何回も転んでしまう児童も、スタッフや滑りの上手い児童に押しってもらっているうちに緊張も解けて楽しそうに滑っていました。昼食はレストランに行き、ハンバーグやパスタ、大きなパフェなど、それぞれ好きなメニューを注文して食べました。食事中も会話が弾み、目を輝かせながら食べたり話したりと楽しそうな様子でした。

終わった後で、「来年もまた行きたい」「もっと上手に滑れるようになりたい」と希望する児童が多かったので、今回のスケート体験は良い思い出になったと思います。

【支援スタッフ 永谷 瑞樹】



## 初詣

新年明けましておめでとうございます🎉

子どもたちは冬休みも元気いっぱいに過ごしています。1月2日には近くの長浜神社に初詣に出かけました。天気も良く冷えた清々しい空気の中、「おやつたくさん食べられますように🍡」、「足が速くなりますように。」などなど子どもたちの頭の中はお願いごとでいっぱいでした。初詣を済ませた後は、お弁当・おやつ購入や、DVDレンタルに行ったりと正月休みを満喫できたのではないのでしょうか。こういった季節の行事はこれからも大切にしていきたいと思います。

【副主任支援スタッフ 田中 まどか】



今年も元気に  
過ごせますように☆



何を買おうかな♪♪



## ふれあい教室

12月18日(水)にふれあい教室クリスマス会を行いました。以前から「とてもたのしみにしています！」と声をかけて下さる保護者さん。当日、わくわくした表情でふれあい教室の子どもたちが来園してきました。はじまり会でのお話「森のクリスマス」では、サンタがクリスマスプレゼントを動物たちに届ける場面があり、何のプレゼントを届けるのか真剣な表情で見ている子どもたち。手を挙げながら元気よく発言してくれました。続いて、「サンタをさがそう！」のウォークラリーでは写真のカードを手掛かりにみんなで一緒にサンタを探していき・・・最後に大きな箱の中からサンタが登場！飛び出したサンタにびっくりした表情や嬉しそうな表情、ちょっぴり怖くて後ずさりしたりなどいろいろな表情を見せてくれる子どもたちでした。サンタとのふれあいではすっかり慣れてこれ、みんなでダンスを踊ったりプレゼントをもらったりと楽しいひと時を過ごすことができました。クリスマス会などのイベント事では普段とは違った体験を通して色々な子どもたちの表情を見ることができ、特別な一日でもあると思います。そんな瞬間を親子で楽しんでもらえたら良いなと思っています。これからも子どもたちの「楽しい！やってみよう！」という気持ちが引き出せるよう、あたたかな雰囲気のあるふれあい教室にしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

【療育スタッフ 藤原 紗裕美】



## 児童発達

## クリスマスウィーク

12月、ぽこぽこにサンタクロースがやって来てくれました。待ちに待ったクリスマス。子どもたちも、スタッフもみんなでクリスマスのイベントを楽しみました。サンタクロースにドキドキしたり、プレゼントをもらう時には照れたり、子どもたちの沢山の表情にスタッフも嬉しくなりました。

今回は、このクリスマスイベントの一つの場面を、作業療法の窓からそっと覗いてみたいと思います。

スタッフ：「プレゼントを入れるための赤い長靴を作ろう」

A君：「えー、難しいからやだ」

スタッフ：「これを作るよ（見本を渡す）、5個だけやってみよう」

「できたら頑張ったねシールを（飾りに）貼ろうよ」

A君：「うーん、3個だけだよ」

そしてA君は結局、10個の穴に紐を通すという細かな作業をやり遂げました。完成した時には「できたよ」「みてみて」と、大満足の様子でした。大きな目標を達成できたことが、自信にもつながったようです。

作業療法では、姿勢や運動、目や手の動き、身体感覚（人）を見ていきますが、その子どもの発達だけでなく、「やりたい」「やってみよう」と思う気持ち（作業）を大切に、誰とどのような場面で（環境）行うのかを考えていきます。今回の場面のように、A君の気持ちと言葉を理解する力（人）、スタッフの声掛けと見通しの持つ作業環境や道具の使用（環境）、頑張りシールを励みに穴に紐を通す（作業）という三つの要素が関わり合うことで、感動や情動体験も生まれ、「クリスマスのイベントを楽しむ」ことにつながりました。こうして、子どもの「やりたい」「やってみよう」の気持ちに出会えることが、作業療法の喜びとなります。

日常の中にたくさんの作業があり、その一つ一つが、人と環境と作業で結びついています。それを支援の軸として、これからも子どもたちと楽しい時間を過ごせるといいなと思います。

【療育スタッフ 荒木 裕子】

## 嗜好調査

さざなみ学園では、毎年嗜好調査を行っています。好きな食べ物1位はやっぱり『肉🍖』でした。この肉の中には、からあげ・ハンバーグ・サイコロステーキ・とんかつなどのメニューがあります。からあげ・ハンバーグは子どもたちが飽きないように色々なバリエーションがあります。からあげは、鶏肉・手羽先など部位を替えたり、南蛮漬けにしたり、油淋鶏風にしたり、チキン南蛮にしています。ハンバーグも照り焼き、煮込み、にしたり、チーズ、目玉焼きをトッピングしたりしています。2位は『丼もの🍣』3位は『カレー🍲』でした。丼ものも牛丼・すき焼き丼・かつ丼とお肉の丼が人気ですが、うなぎ丼も人気です。(めったに提供できませんが…)魚は「骨がある」と嫌いな子どもたちが多いですが、冬季限定の刺身は人気があります。刺身をアレンジした海鮮丼を提供したときは、子どもたちの反応はさらにいいです。子どもたちが楽しみにしている食事なので、嗜好調査の結果をふまえ、これからも子どもたちの喜び食事を提供していきたいと思います。

【主任栄養管理スタッフ 桐原 佳子】



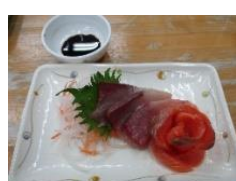
油淋鶏



手羽先のから揚げ



チーズハンバーグ



刺身



すき焼き丼

## スタッフ紹介



厨房スタッフ  
川上 文代

10月から厨房で働かせていただいております。子どもたちの「美味しかったよ」の言葉を励みに食事作りを頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。



## おしらせ

- ・JAぶどう会様よりぶどう
  - ・読み聞かせの原先生よりみかん
  - ・中国ユニオン様よりティッシュ
  - ・島根県互助会様よりDVD
  - ・有限会社本田商店様より島根県共同募金会様を通じて生パスタ
  - ・保護者の方よりお米や果物など
- たくさんいただきました。  
ありがとうございました。



## 編集後記

冬の寒さにも負けず、子どもたちは毎日元気いっぱい過ごしています。  
2020年が始まりました。どんな一年になるのか、とても楽しみです。  
今年もよろしくお願い致します。

広報委員 田中・水師・定國・江角

